



2012年3月6日

各 位

会社名 日立電線株式会社
代表者 執行役社長 高橋 秀明
(コード番号 5812 東証・大証1部)
問合せ先 ビジネスサポート本部
人事総務部門総務部長
木暮 正一
(TEL. 03-6381-1050)

簡易株式交換による連結子会社の完全子会社化に関するお知らせ

このたび日立電線株式会社は、当社の連結子会社である日立製線株式会社（以下、「日立製線」といいます。）を当社の完全子会社とする株式交換契約を締結することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。本株式交換は2012年3月6日に開催される日立製線の臨時取締役会及び2012年3月7日開催予定の同社臨時株主総会において承認を受けた上で、2012年3月27日を効力発生日とする予定です。

なお、本株式交換は、連結子会社を完全子会社化する簡易株式交換であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

記

1. 本株式交換による完全子会社化の目的

日立製線は、銅の鑄造設備を保有し、銅および銅合金の荒引線を製造販売するとともに当社グループ内に電線・ケーブル向けの導体材料を供給しています。今回の完全子会社化は、当社グループの主力事業である電線・ケーブル製造の上工程を担う日立製線との一体感を高めることで、同事業をより一層強化することをめざすものです。

2. 本株式交換の要旨

(1) 本株式交換の日程

株式交換契約締結承認取締役会決議日（日立製線）	2012年3月6日（予定）
株式交換契約締結日	2012年3月6日（予定）
株式交換契約承認株主総会開催日（日立製線）	2012年3月7日（予定）
株式交換実施予定日（効力発生日）	2012年3月27日（予定）

注1:当社では、株式交換契約の締結に関して、取締役会により簡易株式交換に係る業務の決定を委任された執行役社長の承認(2012年3月6日)をもって機関決定しております。

注2:本株式交換は、当社については会社法第796条第3項の規定に基づく簡易株式交換の手続きにより、株主総会の承認を得ずに行う予定です。

(2) 本株式交換の方式

当社を株式交換完全親会社、日立製線を株式交換完全子会社とする株式交換です。

(3) 本株式交換に係る割当ての内容

会社名	日立電線株式会社 (株式交換完全親会社)	日立製線株式会社 (株式交換完全子会社)
本株式交換に係る 割当ての内容	1	5.7

注 3:株式の割当比率

日立製線の普通株式 1 株につき、当社普通株式 5.7 株を割当て交付します。ただし、当社が保有する日立製線の普通株式 784,000 株については、本株式交換による株式の割当てを行いません。

注 4:本株式交換により交付する株式数等

当社は本株式交換により、普通株式 1,117,200 株を割当て交付いたしますが、交付する株式は保有する自己株式をもって充当し、新株式の発行は行いません。

(4) 本株式交換に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

日立製線は、新株予約権及び新株予約権付社債のいずれも発行しておらず該当事項はありません。

3. 本株式交換に係る割当ての内容の算定根拠等

- (1) 当社は、本株式交換における株式の割当比率の公正性・妥当性を確保するため、株式会社 プルータス・コンサルティング（以下、「プルータス」といいます。）を株式割当比率の第三者算定機関として選定しました。
- (2) プルータスは、ディスカунテッド・キャッシュフロー法を中心に当社及び日立製線の株式価値を算定しました。
- (3) 当社と日立製線は、プルータスによる株式割当比率の算定結果を参考に、慎重に協議・交渉を重ねた結果、前記のと通りの株式の割当比率に合意いたしました。
- (4) なお、プルータスは、当社及び日立製線の関連当事者には該当いたしません。

4. 本株式交換の当事会社の概要

	株式交換完全親会社	株式交換完全子会社
(1) 名称	日立電線株式会社	日立製線株式会社
(2) 所在地	東京都千代田区外神田 4-14-1	茨城県日立市川尻町 4-10-2
(3) 代表者の役職・氏名	執行役社長 高橋 秀明	取締役社長 村井 悟
(4) 事業内容	電線・ケーブル、情報通信ネットワーク、伸銅品、半導体材料、ゴム製品、その他の製造及び販売	銅および銅合金の荒引線の製造及び販売
(5) 資本金	25,948 百万円	490 百万円
(6) 設立年月日	1956 年 4 月	1969 年 11 月
(7) 発行済株式数	374,018,174 株	980,000 株
(8) 決算期	毎年 3 月 31 日	毎年 3 月 31 日
(9) 従業員数 (2011 年 12 月 31 日現在)	15,493 人 (連結)	86 人 (個別)
(10) 大株主及び持株比率 (2011 年 9 月 30 日現在)	(株)日立製作所 (52.75%) 日本マスタートラスト信託銀行 (株) (信託口) (3.40%) 日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口) (2.47%)	日立電線(株) (80.00%) パンパシフィック・カッパー(株) (20.00%)

(11) 直前事業年度（2011年3月期）の財政状態及び経営成績		
	株式交換完全親会社（連結）	株式交換完全子会社（個別）
純 資 産	106,093 百万円	1,018 百万円
総 資 産	270,750 百万円	1,341 百万円
1 株 当 たり 純 資 産（円）	285 円 12 銭	1,038 円 85 銭
売 上 高	419,279 百万円	2,984 百万円
営 業 利 益	788 百万円	76 百万円
経 常 利 益	△1,765 百万円	55 百万円
当 期 純 利 益	△12,993 百万円	△92 百万円
1 株 当 たり 当 期 純 利 益（円）	△35 円 65 銭	△93 円 63 銭

5. 本株式交換後の状況

本株式交換による当社及び日立製線の名称、所在地、代表者の役職・氏名、主な事業内容、資本金、決算期の変更はありません。

6. 今後の見通し

本株式交換が2012年3月期の当社連結業績に与える影響は軽微であります。

以 上